

監査対象	項目	指摘意見	主な内容	改善の状況 ・ 意見及び提案を受けての考え方、対応状況	措置等対応状況の区分	所管課	部局	報告書ページ
庁舎改修事業	庁舎改修事に係る金額及び内容にかかわる基準について	指摘	<p>【現状・問題点】 庁舎施設等改修事業と庁舎維持管理事業について、内容や金額での明確な規定が存在しない。そのため、金額が大きい工事や毎期継続的に生じない事項については庁舎施設等改修事業として取り扱い、金額が僅少又は過年度も発生している事項については庁舎維持管理事業として取り扱っている。</p> <p>【意見】 金額的基準や内容基準を策定し、庁舎施設等改修事業として管理すべき事項なのか、庁舎維持管理事業として管理すべき事項なのか、明瞭化すべきである。</p>	<p>これまで、各事業ごとの線引き以上により細かに、予算要求や予算の執行管理を行っていたことから、特段の問題認識なく庁舎施設等改修事業と庁舎維持管理事業の予算の振り分けを行ってまいりました。</p> <p>金額的に少額であっても、政策的な事業であることから、庁舎施設等改修事業に含まれたり、金額的に高額であっても、庁舎維持管理事業に含まれる可能性もあり、一律に明瞭化するの是非常に困難と認識していますが、今後は検討してまいります。</p>	方針提示	資産管理課	総務部	94
市営住宅施設管理事業	土地賃借料に係る書類の印影の確認について	指摘	<p>【現状・問題点】 土地賃借料の支払いについて、貸主からの請求書と契約書の印影が相違するケースが数件見受けられた。</p> <p>【意見】 柏市は貸主が契約時の印鑑を紛失した事実と本人確認を行った旨を書面に記録している。しかし、当該書面に、貸主の本人確認書類や新しい印影等について記録として残していない。翌年度以降においても、印鑑紛失のため請求書と契約書の印影が異なることが想定されるケースにおいて、貸主の本人確認及び新しい印鑑の印影を記録するための手続きを行うべきである。</p>	貸主の本人確認及び新しい印鑑の印影を記録するために、請求書の写しを担当課で保管することを徹底しました。	措置を講じた	住宅政策課	都市部	116
南部クリーンセンター周辺整備事業	入札結果報告書における付箋の利用について	指摘	<p>【現状・問題点】 この委託業務にかかる入札は令和2年9月17日に実施されている。当該入札にかかる入札結果報告書には2者が応札している事実が記載されているが、落札者以外の応札者の応札金額の横に「無効」と記載された付箋が添付されていた。市における他の案件にかかる入札結果報告書では「落札」または「無効」は印字されており、また理由などはゴム印等で記載されている。</p> <p>【意見】 行政は文書主義のもと、正確な文書作成が求められる。従って、改ざんにつながる恐れがあるものを使用すべきではなく、本件のような種類の文書には消せない筆記用具等を使用するように心がける必要がある。</p>	<p>契約課が契約事務を行う際は、本来契約課が入札結果報告書に「落札」または「無効」と印字し、この理由等についてはゴム印等で記載いたします。</p> <p>今回の件について、契約課から道路整備課に入札結果報告書が届けられた時点でこれらの記載が漏れていたため、契約課に電話で確認し付箋で書き残しておいたものです。</p> <p>今後このように他部署作成の書類で不備があった際は、書類を作成した部署に連絡し書類を改めてもらうよう課内に周知いたしました。</p>	措置を講じた	道路整備課	土木部	132
水防対策事業	検査職員氏名の記載漏れについて	指摘	<p>【現状・問題点】 起票日が令和3年11月18日のエンジン刈払機、刈込額28,468円の支出負担荷について、検査職員氏名の記載がなかった。</p> <p>【意見】 会計課に提出している原本には検査職員氏名の記載がなされているが、消防局の控えにはこのような記載漏れがあったとのことである。今後は記載漏れが無いように留意すべきである。</p>	令和4年度下半期に、財務会計の手引を用い課員へ周知徹底するとともに、担当内で多重チェックを行い記載漏れがなくなったことから、今後も継続し事務精度の維持を図ります。	措置を講じた	警防課	消防局	184
警防救助活動整備事業	検査職員氏名の記載漏れについて	指摘	<p>【現状・問題点】 起票枚数19枚、総額124,739円の支出負担荷について検査職員氏名の記載がなかった。</p> <p>【意見】 会計課に提出している原本には検査職員氏名の記載がなされているが、消防局の控えにはこのような記載漏れがあったとのことである。今後は記載漏れが無いように留意すべきである。</p>	令和4年度下半期に、財務会計の手引を用い課員へ周知徹底するとともに、担当内で多重チェックを行い記載漏れがなくなったことから、今後も継続し事務精度の維持を図ります。	措置を講じた	警防課	消防局	186